

受験上の注意事項

1. 携行品について

- 1) 試験当日は本学が発行した受験票を必ず持参し、常に携帯してください。受験票を紛失又は忘れた場合には速やかに係員に申し出てください。

- 2) 受験票のほかに、受験中机の上に置けるものは次のとおりです。

鉛筆・鉛筆キャップ	鉛筆は黒い芯に限りします。
シャープペンシル	黒い芯に限りします。替え芯はシャープペンシル内に入れてください。
消しゴム	カバーは外してください。
鉛筆削り	電動式、大型のもの、ナイフ類は不可とします。
時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可とします。なお、アラームは切ってください。
眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー	ケース、袋、箱等から中身だけ取り出してください。ハンカチ及びティッシュペーパーは無地に限りします。

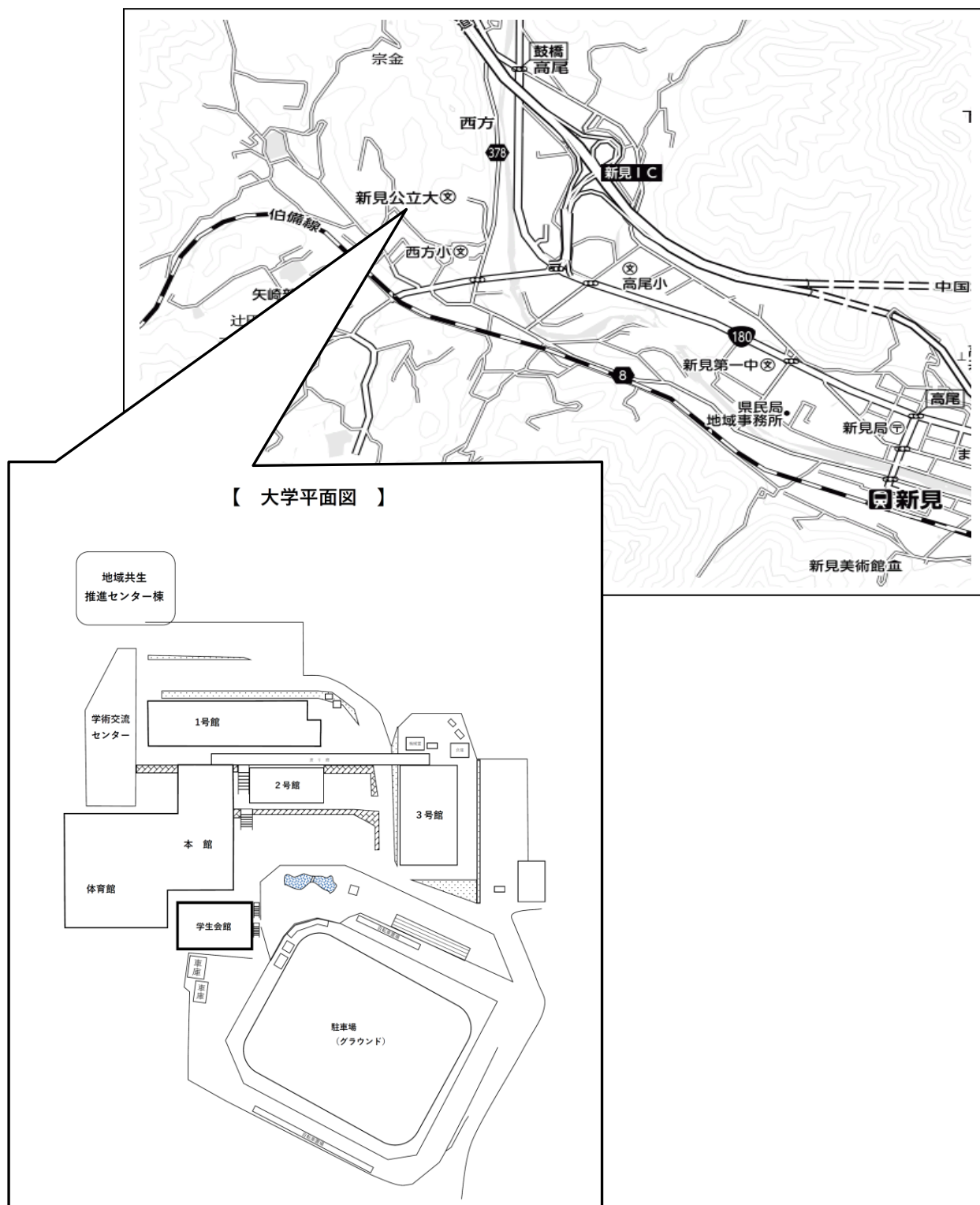
注 上記以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- 3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室（面接にあつては面接控室）に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ってカバン等に入れてください。呼び出し音（マナーモードの振動音を含む）等が鳴った場合は、本人の了解を得ずにカバン等を室外に持ち出します。
- 4) 上記 1) 2) 以外のものは、カバン等にまとめて座席の下に置いてください。
- 5) 無地の座布団やひざ掛けの使用は認めますが、事前に試験監督者の点検を受け、許可を得てください。
- 6) 試験室内でコート（上着）類を着用することはできますが、受験中に着脱する際、イスの背やひざ等に掛けることはできません。カバン等と一緒に座席の下に置いてください。
- 7) 英文字や地図等がプリントされた公正な試験の妨げになる衣類は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

2. 試験室の入退室について

- 1) 試験室には午前9時から入室できます。交通の状況を考慮し、時間に余裕をもって到着するようにしてください。
- 2) 午前10時までに指定された試験室に入室し、各自の受験番号札が貼られた席に着いてください。試験室及び面接控室は、試験当日試験会場の掲示板に掲示します。
- 3) 試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- 注 公共交通機関の遅れなど、本人の責めに帰さない事由による遅刻の場合は、この限りではありません。
- 4) 試験開始後の途中退室は認めません。ただし、気分が悪いなど体調不良の場合は試験監督者に申し出てください。なお、保健室での受験はできません。

3. 試験会場案内



【 交通情報 】

J R伯備線、姫新線、芸備線「新見駅」下車 約2 Km (タクシー5分・徒歩25分)
中国自動車道「新見IC」から約1 Km (車2分)

※なお、入学試験当日は新見駅→大学までの臨時バスを運行します(無料、往路のみ)。詳しい運行スケジュール等は改めて本学HPにてお知らせいたします。

4. 不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての受験科目が無効となります。

不正行為については、大学の判断により警察に被害届を提出する場合があります。

1) 次のことをすると不正行為となります。

- ア 入学志願票、受験票、解答用紙に虚偽の記入等を行うこと。
入学志願票、受験票に本人以外の写真を用いたり、解答用紙に本人以外の受験番号、氏名を記入するなど。
- イ カンニングを行うこと。
受験科目に関係する資料や他の受験者の解答用紙を見るなど。
- ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けを行うこと。
- エ 配付された問題冊子を、試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを使用すること。
- ク 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

2) 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ア 試験時間中に、机の上に置けるものとして指定されていないものを身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出を行うこと。
- エ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為を行うこと。
- オ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為を行うこと。

5. その他

- 1) 試験会場でのマスクの着用については、本学は個人の主体的な選択を尊重しています。受験者の判断により着用してください。
- 2) 試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示することがあります。
- 3) 試験当日、学生食堂は営業していません。昼食は各自で準備してください。試験室で食事を行うことができません。
- 4) 面接内容漏洩防止のため、面接第1グループの面接開始時刻から自身の面接が終了するまでスマートフォン等の通信機器の使用を禁止いたします。面接順による公平性を保つための措置となりますのでご了承ください。非常時の使用については、監督者へ申し出てください。
- 5) 前日の下見について、キャンパス内への立入はできますが、建物内への立入はできません。
- 6) 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページでお知らせします。
【URL】 <https://www.niimi-u.ac.jp/>
- 7) 試験会場周辺で合否電報の勧誘等があっても、本学とは何ら関係がありませんので十分注意してください。
- 8) 受験に際して、近隣のホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、各自でお問い合わせください。